



# 原子衝突研究協会 第32回研究会

2007年8月22日(水) - 24日(金) 東京工業大学百年記念館

## 特別講演

- 「イオン衝撃を受けた固体表面の原子過程」
- 「陽電子を用いた原子物理の進展」
- 「マルチコインシデンス電子分光法による多重電離過程解明」
- 「イオントラップに捕捉した質量選別イオン種のフォントラップ分光: 光吸収と磁気光学効果」

## シンポジウム講演

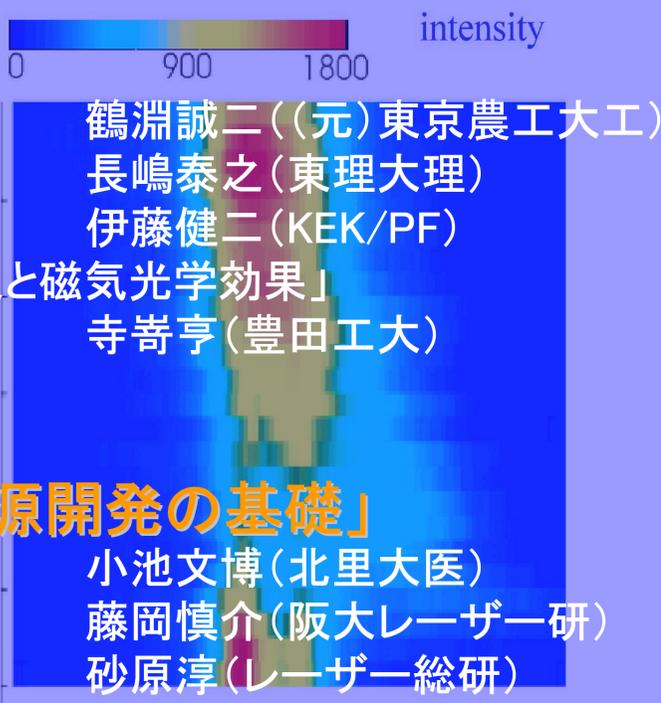
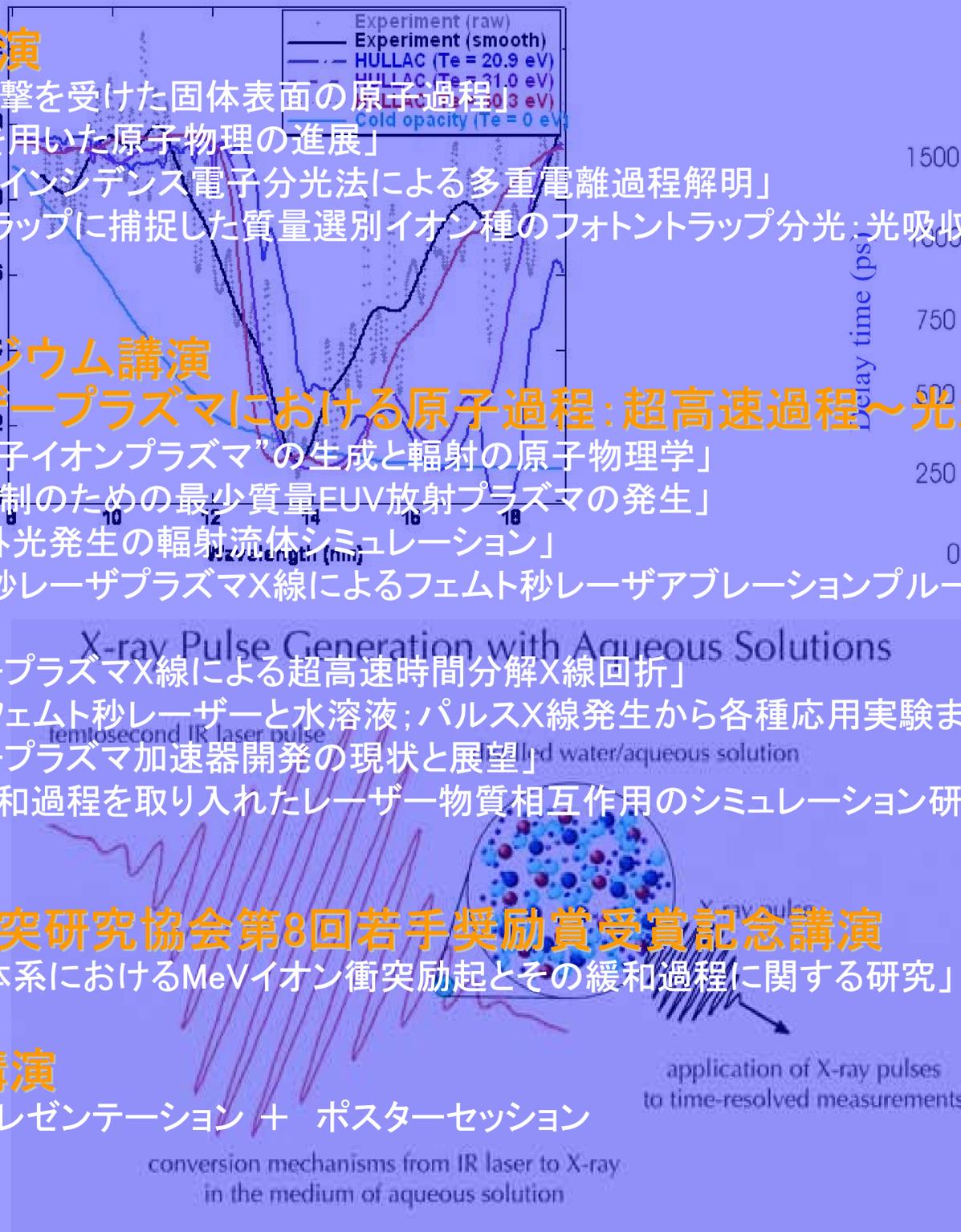
- 「レーザープラズマにおける原子過程: 超高速過程 ~ 光源開発の基礎」
- 「“開殻原子イオンプラズマ”の生成と輻射の原子物理学」
- 「デブリ抑制のための最少質量EUV放射プラズマの発生」
- 「極端紫外光発生の輻射流体シミュレーション」
- 「フェムト秒レーザープラズマX線によるフェムト秒レーザーアブレーションプラズマの時間発展画像計測」
- 「レーザープラズマX線による超高速時間分解X線回折」
- 「高強度フェムト秒レーザーと水溶液; パルスX線発生から各種応用実験まで」
- 「レーザープラズマ加速器開発の現状と展望」
- 「原子・緩和過程を取り入れたレーザー物質相互作用のシミュレーション研究」

## 原子衝突研究協会第8回若手奨励賞受賞記念講演

- 「有限多体系におけるMeVイオン衝突励起とその緩和過程に関する研究」

## 一般講演

ショートプレゼンテーション + ポスターセッション



- 鶴淵誠二((元)東京農工大)
- 長嶋泰之(東理大理)
- 伊藤健二(KEK/PF)
- 寺崎亨(豊田工大)
- 小池文博(北里大医)
- 藤岡慎介(阪大レーザー研)
- 砂原淳(レーザー総研)
- 小栗克弥(NTT物性研)
- 中村一隆(東工大応セラ研)
- 畑中耕治(北大電子研)
- 三浦永祐(産総研)
- 岸本泰明(京大エネルギー科学)
- 間嶋拓也(コンポン研究所)

参加登録料(講演概要集代を含む)  
 主催学会会員: 一般 2,000円、学生 無料  
 非会員: 一般 3,000円、学生 2,000円

研究会HP: <http://www.atomiccollision.jp/conference/index.html>

問い合わせ先:  
 高橋正彦  
 〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1  
 東北大学 多元物質科学研究所 科学計測研究棟  
 TEL: 022-217-5386 E-mail: masahiko@tagen.tohoku.ac.jp

主催: 原子衝突研究協会  
 協賛: 日本化学会

